

ポーランドのユネスコ世界遺産の  
19枚のパネルを展示します。

駐日ポーランド共和国大使館提供  
於：押川記念ホール・ロビー



ポーランドのユネスコ世界遺産：ルター派教会堂  
UNESCO World Heritage Site “The Churches of Peace in Jawor and Swidnica” in Poland

# ヤヴォルとシフィドニツアの 平和教会堂

入場無料 | 申込不要

直接会場にお越しください

日時 | **2018/5/26** 土  
13:00 ~ 15:00

会場 | 土樋キャンパス8号館5階  
押川記念ホール

英語講演

通訳  
つき

講師

本学客員教授

グダンスク工科大学上級講師  
(文化財建造物保護)

**Waldemar Affelt**

ヴァルデマール・アッフェルト



ヤヴォルとシフィドニツアの平和教会堂は、2001年にユネスコの世界遺産として認定されたヨーロッパ最大の木造の教会堂である。この教会堂は、三十年戦争を終結させた1648年のウェストファリア条約の後にカトリックのハプスブルグ帝国の皇帝によって建設が許可された3つのルター派の教会堂のうちで現存するものの2つであり、近代ヨーロッパ最後の宗教戦争の終結を象徴する建造物である。城壁の外に建設すること、恒常的な石や煉瓦の素材で建設しないこと、尖塔をつけないことという制約のもと、バロック様式（カトリックの様式）を基本として建設された。本講演では教会堂の歴史的意義とともにポーランドにおける文化財保護の現状、そしてその思想について考察する。

UNESCO World Heritage Site “The Churches of Peace in Jawor and Swidnica” (17th century)  
The biggest wooden frame structures in Europe made for the purpose of Lutherans in Lower Silesia region in Poland according to the order of the Austria-Hungarian Emperor.  
These buildings symbolize the end of the very cruel religious war called “Thirty Years’ War” (1618-48).

主催：東北学院大学研究ブランディング事業「東北における神学・人文学の研究拠点の整備事業」

共催：キリスト教文化研究所

後援：ポーランド広報文化センター

お問い合わせ先：東北学院大学研究ブランディング事業推進室

TEL/FAX:022-264-6547 E-mail:branding@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

URL:http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/theology